

## パブリックコメントの実施結果（概要）

### 1 パブリックコメントの実施結果

#### (1) 実施期間

令和3年12月21日（火）～令和4年1月14日（金）

#### (2) 周知方法と閲覧場所

- こうとう区報（令和3年12月21日号）に概要を掲載
- 区ホームページに全文を掲載
- 都市計画課窓口、こうとう情報ステーションに全文を配架

#### (3) 意見の提出方法

郵送、ファックス、メール、区ホームページ、都市計画課窓口

#### (4) 提出人数等

- 提出人数：213人（郵送173人、ファックス1人、メール及び区ホームページ36人、窓口持込3人）
- 意見件数：272件

表1 提出人数（年代別）

年代	人数	割合
20代以下	11人	5.1%
30代	30人	14.1%
40代	35人	16.4%
50代	44人	20.7%
60代	33人	15.5%
70代以上	46人	21.6%
不明	14人	6.6%
合計	213人	100.0%

表2 提出人数（地区別）

地 区	人 数	割 合
1 深川北部地区	27 人	12.7%
2 深川南部地区	38 人	17.8%
3 城東北部地区	35 人	16.4%
4 城東南部地区	30 人	14.1%
5 南部地区西	33 人	15.5%
6 南部地区東	28 人	13.2%
7 湾岸地区	2 人	0.9%
区内不明	1 人	0.5%
区外	2 人	0.9%
不明	17 人	8.0%
合 計	213 人	100.0%

表3 意見件数（分類）

分 類		件 数	割 合	
計画に 関する 意見	第1章 改定の基本的な考え方	17 件	6.3%	75.0%
	第2章 まちづくりの将来像と 都市づくりの方針	14 件	5.1%	
	第3章 テーマ別まちづくり方針	118 件	43.4%	
	第4章 地区別まちづくり方針	42 件	15.4%	
	第5章 計画の実現に向けて	1 件	0.4%	
	計画全般	12 件	4.4%	
区政一般に関する意見		68 件	25.0%	
合 計		272 件	100.0%	

## 2 パブリックコメントで寄せられた意見要旨と区の考え方

No.	要旨	区の考え方
<b>第1章 改定の基本的な考え方</b>		
<b>重点戦略1について</b>		
1	地下鉄8号線延伸によるST1(枝川)周辺のまちづくりについて、東陽町駅から汐浜運河、東京メトロ深川工場をオーバブリッジ、JR貨物線、汐見運河を超えてJR潮見駅エリアに結ぶルートと地域開発をお願いする。	地下鉄8号線の延伸については、本年1月に、東京メトロが国土交通大臣に対して鉄道事業許可を申請しており、当該申請に基づきルートが決定されるものと認識しています。新駅(ST1)周辺のまちづくりについては、地下鉄8号線の延伸による新駅の設置に伴う土地利用転換を見据え、多様な人々が訪れ交流できる新たなにぎわいのあるまちの形成を目指します。 区も長期的な構想路線として位置付けており、東京メトロの開発に合わせて、新駅周辺の充実した交通結節機能を誘導します。
2	重点戦略について、対象となる駅の乗降者数や各出入口の動き、各出入口周辺の環境を考えたまちづくりを期待する。 住吉駅の出入口の往来が難しく、ベビーカーや車いすの利用がしやすいような安全性の確保をして欲しい。	地下鉄8号線延伸により設置される新駅も含め、人が多く集まる鉄道駅やその周辺などについて、移動空間をバリアフリー化するなど、誰もが移動・滞留しやすい環境整備を推進します。
<b>重点戦略2について</b>		
3	オリンピック・パラリンピック施設については、有事の際の避難施設としての活用を視野に入れてほしい。	施設の平常時、非常時の両方の活用について、東京都と連携して検討していきます。
4	重点戦略2について、特にパラスポーツにも力を入れてテクノロジーを活用してバリアフリーで優しいまちづくりを目指してほしい。スポーツでに	バリアフリー化や先端技術を活用するとともに、パラリンピックのレガシーを継承したまちづくりやスポーツを楽しめる環境の整備を推進します。

No.	要旨	区の考え方
	ぎわい、参加できる取り組みをしてほしい。	
5	スケボーパークについては現在区内の公園でも滑れる所がなく、また、東京オリンピックで興味を持ち、スケボーを始めた子ども達の練習できる場がないので期待している。	スケートボードに関連し、オリンピック・パラリンピックのレガシーと周辺施設の連携などにより、子ども達を含めスポーツを楽しめる環境整備を推進します。
6	海の森のビジョンづくりをお願いする。	東京都の「東京ベイ eSG プロジェクト」「東京ベイ eSG まちづくり戦略」を踏まえ、重点戦略「未来の臨海部のまちづくり」を推進します。
7	新木場・有明・青海・海の森・若洲をモノレールで継ぎ、新木場は空の活用、青海はイベント・情報、海の森は海賊（船等）、若洲はキャンプ等をテーマに開発する。世界中でここでしか体験できない施設をつくる。	東京都の「東京ベイ eSG プロジェクト」「東京ベイ eSG まちづくり戦略」を踏まえ、重点戦略「未来の臨海部のまちづくり」を推進します。
8	臨海部のアクセス性向上のために、船のネットワーク向上、歩車分離、デッキなどにより上下分離などをお願いする。	水辺を活用した交通ネットワークや、人中心の道路空間の形成を推進します。
<b>重点戦略3 について</b>		
9	浸水対応型まちづくりについては、オランダなどの先進国を参考にグローバルに考えていただきたい。	先進事例などを参考に、今後、具体的な浸水対応型まちづくりを検討します。
10	浸水対策としての大規模開発や公的住宅の建て替え、電気室や倉庫の計画変更など、小規模なものから大規模なものまで多く対応する必要があり、スケジュールや予算について情報提供をお願いしたい。個人的には、電気の中継点などの大規模インフラの耐震性及び液状化に対する安全性が懸念事項として挙げられると考える。	重点戦略「浸水対応型のまちづくり」は、個別の浸水対応型建築物の整備を進め、面的に広げていくものですが、関係事業者との連携が不可欠であり、スケジュールや予算のあり方については、今後検討していきます。

No.	要旨	区の考え方
11	<p>重点施策の方針である「高台まちづくり」は、国・東京都とも連携、効果が期待される。城東地区の横十間川や北十間川に囲まれた亀戸3丁目には新たな具体的計画が全くない。住宅が密集する亀戸5丁目を含め防災を加味した公園やコミュニティ施設、介護施設の充実が求められる。</p> <p>住みやすいまちづくりとしては地震、津波、豪雨による電柱の倒壊、地盤崩壊による緊急自動車、被災者の道路確保が重要。細い街路のオープン化、電柱の地中化も必要である。</p>	<p>浸水リスクに対応する垂直避難ゾーンを形成するため、「浸水対応型の建築物の整備」や、それを広げていく「浸水対応型のまちづくり」を促進します。</p> <p>「震災に強い都市の形成」に向けて、幹線道路等の整備、細街路の拡幅、電柱の倒壊による緊急車両の通行の支障を防ぐ無電柱化、ライフラインの耐震化等に取り組みます。</p>
12	<p>浸水対応型のまちづくりという視点に賛成する。特にデッキや屋上を浸水直後の周辺住民の一時的な垂直避難スペースや物資配給の中継拠点とすることはよい。促進させるためには、開発や団地の建て替えの際に、区からの補助や緩和措置等する必要がある。</p>	<p>建替えや大規模修繕工事にあたっては、専門家の派遣や老朽建築物除却助成などの支援とともに、「浸水対応型のまちづくり」を促進します。</p>
13	<p>荒川の細い堤防については、中央防波堤埋立地を活用しながら強化するのが急務である。</p>	<p>国と連携して、高規格堤防整備事業を推進します。</p>
14	<p>重点戦略3の治水に関する取り組みに注力してほしい。</p>	<p>国や東京都と連携して、防潮堤や護岸施設の整備を推進するとともに、重点戦略として「浸水対応型のまちづくり」を促進します。</p>
15	<p>門前仲町、越中島、清澄白河周辺の観光促進を重点戦略4にする。</p>	<p>観光まちづくりについては、「自然や文化、地域資源が織りなす観光・交流都市」の実現に向けた取組方針を示しています。</p>

No.	要旨	区の考え方
16	現在の区内のスポーツ施設・福祉施設の規模・分布を見ると旧深川区偏重となっている。「亀戸副都心計画」については一切何も行われなかった。「災害に対する強靱化」というお題目ではなく、『具体的な強靱化計画』であるはず。被害者が出る前に早急な対策が必要である。	「江東区国土強靱化地域計画」の取組を推進するとともに、都市計画マスタープランにおいても、亀戸を含む「垂直避難ゾーン」を設定し、重点戦略「浸水対応型のまちづくり」を促進します。
<b>重点戦略その他について</b>		
17	清澄白河を中心としたサブカルチャーを発展させる施策を行うことも重点戦略に加えてほしい。	文化交流の促進については、「自然や文化、地域資源が織りなす観光・交流都市」の実現に向けた取組方針を示しています。
<b>第2章 まちづくりの将来像と都市づくりの方針</b>		
<b>将来都市像について</b>		
18	「2. 水辺と緑に彩られ、快適で心豊かな生活が享受できるまち」に同感。さらにSDGsNO.14を鑑み、クリーンアップ江東区民みんなで街や海を綺麗にする区を掲げてほしい。	自然と調和した快適な生活環境の形成を目指します。SDGs目標14「海の豊かさを守ろう」の実現に向けて、環境影響の適正な評価、対策を推進します。
19	「共生」を全面に謳いながら、表面的な優美・快適さが中心で、その内実(真の豊かさ・インクルーシブ環境)が見えていない。重度障害者を含め、誰にでも優しい豊かな街づくりを、次世代・子ども達が誇りを持てるまちづくりをお願いします。	「目指すべき江東区のまちの姿」として、「多様な人が住みやすく、健康に生き生きと暮らせるまち」を掲げ、まちづくりに取り組みます。
20	地域社会コミュニティは総論的である。活発なコミュニティ活動に支えられた地域社会で、多様性、交流等を目指すべき。	「目指すべき江東区のまちの姿」として、「交流・活動によるにぎわいが絶えず、成長し続けるまち」を掲げ、まちづくりに取り組みます。
<b>都市構造について</b>		

No.	要旨	区の考え方
21	ゾーニングの考え方は、その地域の特徴を伸ばしていく考えとしては良いと思うが、地域住民にとって必要なものが欠落している状況は放置してはならない。例えば、城東北部北西側、深川北部西側は、南部地区東北側は緑が少ない。	各地区でのまちづくりについては、地区別まちづくり方針に基づき、地域特性に応じたきめ細かなまちづくりを推進します。
22	南北都市軸の表示で地下鉄8号線の延伸としながら、住吉駅から亀戸へ急カーブするのに違和感がある。	南北都市軸には、地下鉄8号線延伸区間のほか、既存の鉄道路線やバス網を含んでいます。
23	南北都市軸が早く出来る事を望む。	地下鉄8号線の延伸の早期事業化を推進するとともに、駅周辺のまちづくりや、新駅周辺の充実した交通結節機能を誘導します。
24	区内の南北都市、交通軸は必要である。特に高齢者、主婦（夫）にとってやさしいまちづくりを目指すべき。多様な世代が住まいとして選ぶ区であるため、公共での交流と地元を拠点とした活動を増やせられるパブリックスペース（例：団地広場の緑化、ベンチや公共テーブルを増やす等）の設計が欲しい。	重点戦略「地下鉄8号線延伸のまちづくり」に基づき、南北都市軸の形成を推進するとともに、コミュニティ活動を支える環境づくりや、ダイバーシティ（多様性）社会に向けた取組を推進します。
25	南北都市軸を形成するにあたり、有明エリアも構想の中に入れていただきたい。	有明エリアも含め、南北都市軸の形成を推進します。
26	地下鉄8号線延伸について：現在の江東区の計画では「住吉」までのはずで、マスタープランに表記されているように「亀戸」を通過する延伸の計画は無いはず。このような計画があるかのように表示するのはよくない。	南北都市軸には、地下鉄8号線延伸区間のほか、既存の鉄道路線やバス網を含んでいます。
27	南北都市軸については、地下鉄駅を拠点とした各地区別に特徴のある開発を行うべき。サブの南北都市軸として	南北都市軸については、拠点の方針に基づき、地域特性を踏まえたまちづくりを進めていきます。区の「長期的構想」に

No.	要旨	区の考え方
	の新木場～亀戸 LRT の整備検討にも着手されたい。	位置付けている JR 越中島貨物線を活用した亀戸～新木場間の LRT の導入については、他の自治体の導入事例などを参考に引き続き検討します。
<b>拠点の方針について</b>		
28	「清澄白河」と「門前仲町・越中島」のタイトルが同じであるのは、検討不足である。全ての拠点に「～都市」とネーミングしているが「都市」よりも「～エリア」「～ゾーン」「～地区」などのネーミングの方が実態に合っている。	両拠点とも「歴史・文化・水辺」という特性がありますが、「回遊性」「観光」という言葉で差別化しています。「都市」の表現については、都市核・広域核は「都市」、地域核は「まち」を用いています。
<b>土地利用について</b>		
29	建物の建て替えの時に、住民の金銭的負担を軽減するため、用途地域の変更や建て替えを容易にできるような施策をお願いしたい。	集合住宅の戸数・規模については、入居者の選択が基本となりますが、建替えや大規模修繕工事にあたっては、専門家の派遣や老朽建築物除却助成などの支援をしています。
<b>広域連携について</b>		
30	江戸川区との連携が必要。	広域防災等について、隣接区と連携した取組を推進します。
31	湾岸エリアの発展を見据えて、区内だけでなく区外から人を呼び込むよう、中央区や港区と連携した交通や公園整備をプランに入れてほしい。	他区とも連携を図りつつ、「スポーツ」「テクノロジー」「自然」が共生する持続可能な湾岸軸を形成します。
<b>第3章 テーマ別まちづくり方針</b>		
<b>1. 緊急時にも適時的確に対応する回復力の高い都市（安全・安心部門）について</b>		
32	橋においても、一般道同様、歩行者と自転車の分離が分かるよう整備してほしい。	橋の部分も含めて、歩行者が安全に通行できるよう、ガードレール設置、カラー舗装、交通規制や物理的措置による速度抑制を行うなど、関係機関と連携して安全な道路環境を形成します。



No.	要旨	区の考え方
33	近い将来必ず来る大地震やゼロメートル故の水害は緊急の対策が必要である。できる事は近々にも実施してほしい。	「震災に強い都市の形成」「大規模水害に備えた都市防災対策」に取り組むとともに、重点戦略として「浸水対応型のまちづくり」を促進します。
34	大地震に備える方針を充実してほしい。	「防災に資する都市基盤の整備」「耐震・不燃化の推進」に取り組みます。
35	災害が発生した後の対応が迅速にできるようにしてほしい。	江東区震災復興マニュアル」に基づき、復興事前準備に取り組みます。
36	荒川の治水計画をもっと推進してほしい。	国と連携して、高規格堤防整備事業を推進します。
37	新しいマンションを作る時は、最上階に色々な備蓄、トイレ、電気を充電できる建物やエコなマンションにつくりかえて行く努力など、少しでも助かる人、子ども達が残れるよう努力してほしい。	浸水想定エリアなど浸水リスクの高い地域においては、中高層建築物の電気室や備蓄倉庫、集会所を、浸水時にも居住や施設の使用に支障が生じないように想定浸水高さ以上に設け、デッキや屋上に浸水直後の周辺住民の一時的な垂直避難スペースや物資配給の中継拠点として機能する空間を設けるなど、浸水対応型建築物の整備を促進します。
38	電線の地中化を推進し、進捗状況を区民に共有してほしい。	江東区無電柱化推進計画に基づき、段階的に道路の無電柱化を推進します。
39	一戸建ての住民が避難できる施設を充実してほしい。	震災時の利用を事前に想定した防災広場などの用地確保を推進するとともに、マンホールトイレなどの公園用防災施設の充実や区立施設における雨水利用の導入、輸送体制の強化に向けた防災船着場の整備、避難所の備蓄機能の強化などを推進します。
40	テーマ1には防犯もタイトルに入れてはどうか。	テーマ1については、防犯の視点も含めて回復力の高い都市という表現を用いており、取組方針5に示す通り、防犯まちづくりを推進します。

No.	要旨	区の考え方
41	防犯カメラの設置を増やしてほしい。	街頭における防犯カメラや防犯灯、夜間照明などの防犯設備の設置を支援します。
<b>2. 地球温暖化対策に対応する脱炭素都市（環境部門）について</b>		
42	<p>コージェネレーションシステムは原動機等により電力と熱を供給するシステムであり、電力と廃熱の両方を有効利用することでCO2排出量の削減、省エネルギーによる経済性向上を図れる。都市ガスによる空調システムは、平時においても電力のピークカットに資することができるため、国の節電要請に貢献できる。</p> <p>脱炭素化社会の実現のため、住民の方々への理解促進、省エネ・省CO2に向けた行動変容の促進とともに、それを支援する助成制度等が重要。</p>	<p>街区・地区単位でエネルギーの効率化と脱炭素化を進めるため、大規模な開発に際しては、東京都などと連携し地域冷暖房やコージェネレーションシステム（CGS）などによる熱や電気の相互利用など、街区・地区単位での環境負荷の低減を促進します。また、住民の方々への啓発や助成制度についても、関係部署と連携して推進します。</p>
43	<p>アクリル物流倉庫の火災が長く鎮火しなかったのも、屋根に敷き詰めた太陽光パネルが原因であったといわれており、安易に太陽光パネルや関連設備の設置を奨励しないでほしい。</p>	<p>脱炭素社会の実現に向け、安全性に配慮しつつ、エネルギー効率の高い都市づくりを促進します。</p>
44 ～ 45	EV 充電設備を増やしてほしい。	<p>次世代自動車の普及に応じて、電気自動車などの充電設備の設置を誘導します。</p>
46	<p>レンタサイクルのポートの増設をお願いしたい。</p>	<p>区内におけるコミュニティサイクルについて、観光客や通勤者の利用状況を踏まえ、増設を推進します。</p>
47	<p>ゼロエミッションを代表する自転車を最大限に利用すべき。自転車道、駐輪場所の整備を望む。</p>	<p>自動車利用環境の向上のために、自転車通行空間ネットワークの形成や自転車駐車場の整備、確保を推進します。</p>
48	<p>排気ガスを減らすため、高速道路の地下化、燃料電池バス、水素エネルギーバスの普及を望む。</p>	<p>高速道路の地下化は首都高速道路（株）、燃料電池バス・水素エネルギーバスの普及については東京都が取り組んでいるところですが、区においても「テーマ別ま</p>

No.	要旨	区の考え方
		ちづくり方針」に基づき、環境負荷を低減する交通環境づくりを推進します。
49	中低層の建物はできるだけ木材(できれば国産)を使用して、脱炭素社会に向けた循環型の持続可能な未来社会を実現してほしい。	公共施設の新築・改築の際には、木材の多様な活用方法を検討し、㎡あたりの木材利用の割合のさらなる向上を図ります。また、民間建築物の新築・改築については、「江東区公共建築物等における木材利用推進方針」に基づき、建築物の木質化を促進します。
<b>3. 水辺と緑に彩られ交流と活力を生み出す快適な都市（水辺と緑部門）について</b>		
50	湾岸部に位置している江東区の独特の強みを活かして、回遊性の高い水辺と緑のネットワークの形成を推進してほしい。	水辺・潮風の散歩道整備などによる水彩軸の形成を図るとともに、道路等の緑化空間の整備や保全により、回遊性の高い水辺と緑のネットワークの形成を推進します。
51	道路に木を植える。	幹線道路等の整備の際には、関係機関と連携し、緑化を促進します。
52	区内の植物の選定を見直すとともに、樹木の剪定の回数を減らし樹々の保全を守る。	緑化空間の快適性を向上させるため、地域の景観特性等に配慮した樹形の適切な維持管理を可能な限り行い、道路や緑道公園などの緑化空間を保全します。
53	「みどりの中の都市」として、屋内の緑化、花の普及も併せて推進する。	区民が中心となった緑を守り育てる活動を活性化させるため、地域で緑に親しめる環境づくりを推進します。
54	水辺を利用した親水公園、カフェなどの施設を増やしてほしい。	河川や公園、その他公共空間において、イベントの開催やオープンカフェの運用など、水辺と緑を活用したにぎわいづくりを民間事業者等と連携し促進します。

No.	要旨	区の考え方
55	早急に海の森公園を整備して活用すべき。ゲートブリッジの中防昇降タワーも一般開放して、中央防波堤側に降りられるようにすべき。夢の島公園まで続く公園もつくってほしい。	海の森では、屋外スポーツやレジャーの拠点として若洲海浜公園と海の森公園との連続性を活かし、都心近傍で豊かな自然を感じられるパークエリアを目指します。整備については、関係機関と連携して推進します。
56	公園、街路樹を緑で美しく保持してほしい。	民間における緑化や維持管理の推進を図るとともに、公共空間の緑化や維持管理により、身近に感じられる水辺と緑の環境づくりを推進します。
57	外来種駆除による生物多様性、自然保護に関しては、区のHP 外来種駆除のページが少ないなど、取組に熱意が感じられない。	より豊かな生態系の保全に向けて、ビオトープ（ポケットエコスペース）の充実を図ります。また、情報発信については、検討していきます。
58	生物多様性の視点が欠けている。	「将来都市像」を構成する5つの「目指すべき江東区のまちの姿」の1つに「水辺と緑に彩られ、快適で心豊かな生活が享受できるまち」を示しており、「自然と調和した快適な生活環境が形成されています」の「自然」に生物多様性の視点を含んでいます。
59	ウミネコの被害について。営巣場所を積極的に作ることも問題解決の一つである。その地域ならではの生物といかに共存していくかを考える時代である。	簡易的なウミネコ防除網の設置方法を周知するなど、ウミネコ被害の防止について周知をしています。今後も、ウミネコ被害の対策について検討します。
60	横十間川親水公園は鳥たちにとって利用しづらい空間になっている。仙台堀川公園の改修もとても残念であった。内部河川は人工的な川ではあるが、その中には魚や水生生物がいる。生き物のネットワークも考慮して計画していただきたい。	「将来都市像」を構成する5つの「目指すべき江東区のまちの姿」の1つに「水辺と緑に彩られ、快適で心豊かな生活が享受できるまち」を示しており、自然と調和した快適な生活環境の形成を推進します。

No.	要旨	区の考え方
61	ポケットエコスペースの維持管理が上手くいっていない。ビオトープに関連するシステム構築を提案する。	より豊かな生態系の保全に向けて、ビオトープ（ポケットエコスペース）の充実を図り、適切な維持管理を推進します。
62	持続可能なまちづくり、生物多様性に貢献するまちづくりが重要である。	「将来都市像」を構成する5つの「目指すべき江東区のまちの姿」の1つに「水辺と緑に彩られ、快適で心豊かな生活が享受できるまち」を示しており、自然と調和した快適な生活環境の形成を推進します。
63 64	大面積のビオトープ、地面の連続し樹幹がつながる街路樹（コリドー）、自然情報集結と環境教育の場としての博物館かビジターセンターの設置を提案する。 草本が連続する街路樹の整備など、健康に貢献するまちづくりを総合的に進めるべき。	より豊かな生態系の保全に向けて、ビオトープ（ポケットエコスペース）の充実を図ります。 幹線道路等の緑化は、関係機関と連携し推進します。また、既存の街路樹に関して樹形に配慮した適切な維持管理を実施していきます。 環境教育の場の設置については、関係機関と連携し、検討します。 身近に運動等ができる公園の整備を推進します。
65	東京スカイツリーと「緑の水辺」プロムナードを連携し、区内の歴史・文化資源を活用し、回遊性向上、地域活性化、観光化に役立てる。 (観光交流部門)	水辺を活かした多様で魅力ある取組を推進するとともに、施設をつなぐ広域的な観光連携を目指します。
66	護岸は親水性になじまないが水辺を活用し、「子供が遊べる」「若者が楽しめる」場所を整備してほしい。	河川や運河沿いを歩きながら水辺に親しめる環境として、東京都と連携して水辺・潮風の散歩道の整備を進め、連続性・回遊性の向上を図るとともに、イベントの開催やオープンカフェの運用など、水辺と緑を活用したにぎわいづくりを民間事業者等と連携し促進します。

No.	要旨	区の考え方
67	<p>水辺の散歩道の解放されていない区間の解放について取組を明記してほしい。</p> <p>橋と橋の間隔が広いことから、右岸と左岸の行き来が容易ではなく、地域としての回遊性が高いとは言えない状況です。回遊性を高めるにあたり、歩行者専用橋等の整備についても、明記してほしい。</p> <p>(道路交通部門)</p>	<p>今後も、東京都と連携して水辺・潮風の散歩道の整備を進め、連続性・回遊性の向上を図ります。</p> <p>回遊性の向上や歩行者専用橋等の整備については、体系的な道路ネットワークの一環として整備を検討します。</p>
<b>4. 多様な暮らしを育む定住都市（住環境部門）について</b>		
68	<p>ワンルームマンションの規制をお願いする。都市開発の中で住民が直接関係する生活環境も行政に都市開発として扱っていただく事をお願いする。</p>	<p>ワンルームマンション建設の際には、高齢夫婦やひとり親世帯など多様な人々が長く住み続けることができる、良質な住環境の形成を誘導します。</p>
69	<p>大規模団地を中心に日本語教室を開催し、外国人住民が日本のルールを学べるきっかけづくりを住まいの面からサポートしてほしい。</p>	<p>ダイバーシティ（多様性）の概念を取り入れるとともに、外国人住民のサポートに向けて、地域の利便性向上やコミュニティの場づくりなどを、各事業者と連携して推進します。</p>
70	<p>（テーマ4）と（テーマ5）について、今ある施設を有効活用してほしい。</p>	<p>住宅ストックの維持・再生、公的賃貸住宅の再生による住環境づくりを推進します。また、区内の公園やスポーツ施設を活用し、スポーツを楽しめる環境整備を推進します。</p>
71	<p>地域コミュニティ活動の形成の加速に向けて必要な認可と支援をお願いする。</p>	<p>コミュニティ活動を支える環境づくりのため、町会・自治会や商店会などの地域の団体間のネットワークを活かしたまちづくり方針を検討します。</p>

No.	要旨	区の考え方
72	障害者が永住できるシェアハウスをつくってほしい。	高齢者、障害者などのうち、住宅確保要配慮者につきましては、住替え相談や支援体制の充実を図るとともに、住宅及び福祉関連団体との連携強化、公的賃貸住宅の活用、セーフティネット住宅の普及促進、高齢者及び障害者向け施設の整備などの取組を推進します。
73	都営団地内の施設が古いので、高齢者のために新しくするなど改善してほしい。	地域の状況や東京都との協議を踏まえ、福祉施設などの公共施設の配置や周辺環境と調和した設備を誘導します。
74	老朽化した大規模団地の建替え、高層化と地盤のかさ上げとあわせて、併せて緊急避難施設を整備してほしい。	公的賃貸住宅の再生による住環境づくりを進めるとともに、大規模開発や公的賃貸住宅の建て替えなどの機会を捉え、重点戦略3に示す通り、浸水対応型のまちづくりをあわせて促進します。
75	あまりマンションばかり増やしてほしくない。街に魅力がないまま大規模なマンションばかり増やすと、インフラが追い付かず、将来スラム化する恐れがある。	新規マンション建設の際には、「マンション等の建設に関する条例」に基づく公開スペースや生活利便施設、地域貢献施設などの設置により、周辺環境と調和した良好な住環境へ誘導します。
<b>5. 誰でも生き生きと暮らせる健康都市（健康・スポーツ部門）について</b>		
76	東京オリンピック施設を活用し、スポーツの街として皆が集まり、楽しめる拠点としてほしい。	オリンピック・パラリンピックのレガシーと周辺施設を横断的に連携させるなど、区内外の人が健康増進やスポーツに親しめる場を整備し、スポーツ施設を中心としたまちづくりを推進します。
77 ~ 78	オリパラ跡地は名残を消してしまうような宅地化はせず、人々が集うような公園やスポーツパークにするなど、開催記念となるような開発をしてほしい。有明は、スポーツをテーマにしたまちづくりをするべき。 有明アーバンスポーツパークにスケートボード施設を残し、青海アーバン	誰もがスポーツを楽しめる環境づくりや、スポーツを中心としたにぎわい創出を目指し、オリンピック・パラリンピックのレガシーの活用など有明レガシーエリアのまちづくりについて、積極的に東京都と協議、調整してまいります。なお、聖火台は有明レガシーエリアには設置されない予定です。

No.	要旨	区の考え方
	スポーツパークから施設を移設、夢の大橋から聖火台移設するなど、東京オリンピック大会の遺産としてほしい。	
79	公共の公園には「ぶら下がり健康器具」を必ず設置してほしい。	公園の改修や新設の際には、利用者のニーズを踏まえて健康遊具を設置するなど、幅広い年齢層の人々の身近な場所として、運動等を促進する公園を整備します。
80	ケアの必要な方々（ヤングケアラー、LGBTQ、介護、子育てなど）も含めて、誰もが安心して暮らせるまちづくりをしてほしい。	「誰でも生き生きと暮らせる健康都市」の実現に向け、運動習慣の定着による健康まちづくりを推進します。
81	水辺、スポーツの江東にふさわしい、大人も子どもも楽しめるまちにしてほしい。	区内のスポーツ施設のさらなる活用により、よりスポーツのしやすい環境整備を進めるとともに、公園においてはカヌーやランニング、サイクリングなどのスポーツを楽しめる水辺を活かした環境整備を推進します。
82	スポーツ施設を増やしてほしい。	区内のスポーツ施設のさらなる活用により、よりスポーツのしやすい環境整備を進めるとともに、公園においてはカヌーやランニング、サイクリングなどのスポーツを楽しめる水辺を活かした環境整備を推進します。
<b>6. 快適に移動できるネットワーク都市（道路・交通部門）について</b>		
83 ～ 95	地下鉄8号線延伸のまちづくりを推進してほしい。	地下鉄8号線の延伸の早期事業化及び駅周辺のまちづくりを推進します。
96	地下鉄8号線延伸とともに、半蔵門線、都営新宿線が交差する住吉駅が、改札を通らずに乗換できるといい。	移動負担の少ない快適な乗換移動に向けて、関係機関と連携し推進します。
97	地下鉄8号線の終点は成田空港にアクセスしやすいと嬉しい。	運行計画については、今後、事業主体において検討されることとなります。なお、平成28年度に実施した区調査では、地



No.	要旨	区の考え方
		<p>下鉄 8 号線の延伸により、成田空港へのアクセス利便性向上が見込まれています。</p>
98	<p>地下鉄 8 号線は、江東区がどれだけの金額を出資するのか区民にしっかり公表して理解を得てから進めるべき。</p>	<p>地下鉄 8 号線延伸に関する費用負担については関係機関と協議中です。区が必要な負担をする場合には、区議会や区民への説明等について適切に対応していきます。</p>
99 ～ 101	<p>地下鉄 8 号線を補完する公共交通軸として、BRT の開通を遅れなく進めてほしい。 都バスの増便や BRT の開通を実行してほしい。</p>	<p>豊洲、豊洲市場や東京テレポートなどを結ぶ「東京 B R T」の運行に向けて事業主体である東京都などの関係機関と連携して推進します。</p>
102 ～ 103	<p>JR の貨物線の旅客化を希望する(亀戸～西大島-日曹橋-潮見)。 亀戸に地下鉄の駅をつくってほしい。</p>	<p>亀戸の交通利便性向上については、JR 越中島貨物線を活用した亀戸～新木場間の LRT の導入を、他の自治体の導入事例などを参考に引き続き検討します。</p>
104	<p>ST1 駅周辺のまちづくりに期待する。京葉線沿線はこれからも発展する。北の方からの人の流入により、区の活性化は進む。また、都市型のアウトドアに力を入れたらどうか。</p>	<p>新駅 (ST1) 周辺のまちづくりについては、地下鉄 8 号線の延伸による新駅の設置に伴う土地利用転換を見据え、新たなにぎわいのあるまちの形成を目指します。 新たな観光を創出する拠点の整備に向けて、地下鉄 8 号線の延伸を契機とした観光拠点づくりを推進します。</p>
105	<p>地下鉄を有明にも通して欲しい。 生活に必要な公共施設を造ってほしい。</p>	<p>令和 3 年 7 月の国の交通政策審議会答申を踏まえ、都心部と臨海地域をつなぐ「都心部・臨海地域地下鉄構想」の事業計画の検討が東京都において始められています。 有明都市核については、業務・商業・教育・宿泊・MICE 関連施設・レクリエーション等の多様な都市機能を誘導し、住環境との調和を図ります。</p>

No.	要旨	区の方考え方
106	無駄無く効率的な「江東区全体をつなぐ交通ネットワーク」の形成をお願いする。	快適に移動できるネットワーク都市に向けて、効率的に移動できる公共交通ネットワークの形成を推進します。
107	有明の地区内外の公共交通を強化して欲しい。（モビリティの強化）	有明都市核について、地区内外の移動を円滑にするため、人中心の道路空間形成や次世代モビリティ、舟運などの導入を検討します。
108	都心臨海地下鉄構想への推進協力を明記してほしい。	都心部・臨海地域地下鉄構想の整備については、進捗状況に応じて関係機関と連携し、推進します。
109	辰巳での交通の充実をお願いする。	大規模団地の建て替えに合わせ、駅周辺を中心に、交流機能や利便施設、公共施設等の都市機能をバランス良く誘導します。
110	臨海部は人口のわりには交通の便が非常に悪いと思います。地下鉄8号線延伸、新たな公共交通の充実をお願いしたい。	地下鉄8号線の延伸の早期事業化を推進します。また、都心部や空港などへのアクセス強化を進めるとともに、誰もが移動しやすい交通環境の形成を目指します。
111	りんかい線 JR 化、羽田アクセス線、BRT 等の早期整備を期待する。	東京テレポート駅における羽田空港アクセス線とりんかい線との相互直通運転化及び新木場駅における京葉線とりんかい線の相互直通運転化を促進します。また、豊洲、豊洲市場や東京テレポートなどを結ぶ「東京BRT」の運行に向けて事業者主体である東京都などの関係機関と連携して推進します。
112	沿線バスの拡充を願います。	既存のバス交通の維持・充実を図りつつ、各地域におけるバス交通に関するニーズを踏まえ、東京都と連携し新たな路線の検討など、バス交通のさらなる充実を図ります。
113 115	高齢者が自分の力で健康に生き生きと暮らせるまちのためには、コミュニティバスは必須である。	既存のバス交通の維持・充実を図りつつ、各地域におけるバス交通に関するニーズを踏まえ、東京都と連携し新たな路線の

No.	要旨	区の考え方
	<p>コミュニティバスを豊洲のコースを入れてほしい。</p> <p>亀戸から豊洲や有明に行くには、バスを乗り継いだり都心に出たから電車に乗ったりしなければならない。</p> <p>区内巡回バスがあるといい。</p>	<p>検討など、バス交通のさらなる充実を図ります。</p> <p>また、高齢者人口の増加に伴い、交通弱者の増加が予想されることから、区内の地域ニーズを踏まえた福祉有償運送の導入可能性を検討します。</p>
116	<p>湾岸エリアと都心のアクセス強化に向けて、新地下鉄（有明－銀座エリア間）の検討を進めていただきたい。</p>	<p>都心部・臨海地域地下鉄構想の整備については、進捗状況に応じて関係機関と連携し、推進します。</p>
117	<p>南北の交通がきわめて不便。新しい交通システムを考えていただきたい。</p>	<p>南北交通の充実に向けて、地下鉄8号線の延伸の早期事業化を推進するとともに、JR 越中島貨物線を活用した亀戸～新木場間のLRTの導入について、他の自治体の導入事例などを参考に引き続き検討します。</p>
118	<p>東陽町駅から有明に地下鉄を通し、バスでも一本で行ける様にしてほしい。</p>	<p>南北交通の充実に向けて、地下鉄8号線の延伸の早期事業化を推進します。また、既存のバス交通の維持・充実を図りつつ、各地域におけるバス交通に関するニーズを踏まえ、東京都と連携し新たな路線の検討など、バス交通のさらなる充実を図ります。</p>
119	<p>南砂町駅周辺、新砂～豊洲の交通ルート充実させてほしい。</p>	<p>大規模開発や周辺の土地利用転換などに合わせて、道路ネットワークが不足する区間での道路の新設（構想路線）や改良が必要な路線の再整備を関係機関や民間と連携し、推進します。</p>
120	<p>豊洲～東陽町（区役所）や亀戸方面へのアクセスが悪い。地下鉄の整備、都営バスの大幅増便による利便性向上を求める。</p>	<p>南北交通の充実に向けて、地下鉄8号線の延伸の早期事業化を推進します。また、既存のバス交通の維持・充実を図りつつ、各地域におけるバス交通に関するニーズを踏まえ、東京都と連携し新たな路線の検討など、バス交通のさらなる充実を図ります。</p>

No.	要旨	区の考え方
121 ～ 124	丸八通り沿いの交通の便を強化し、亀戸～南砂の貨物線の旅客化を進めてほしい。 明治通り(亀戸、西大島、日曹橋)の公共交通の強化が必要である。 東端地区の南北方向の交通を改善してほしい。番所橋通りにバスを通してほしい。	JR 越中島貨物線を活用した亀戸～新木場間のLRTの導入について、他の自治体の導入事例などを参考に引き続き検討します。また、既存のバス交通の維持・充実に図りつつ、各地域におけるバス交通に関するニーズを踏まえ、東京都と連携し新たな路線の検討など、バス交通のさらなる充実に図ります。
125	東西だけではなく南北方向の交通を充実してほしい。	南北交通の充実に向けて、地下鉄8号線の延伸の早期事業化を推進するとともに、JR 越中島貨物線を活用した亀戸～新木場間のLRTの導入について、他の自治体の導入事例などを参考に引き続き検討します。
126	南北交通の利便性向上のためには、LRT やバスでもっときめ細かく安価に整備すべき	JR 越中島貨物線を活用した亀戸～新木場間のLRTの導入について、他の自治体の導入事例などを参考に引き続き検討するとともに、バス交通について、引き続き検討します。
127	電車、バスの乗り場において、乗換案内を分かりやすくしてほしい。	運行事業者と情報共有し改善に努めてまいります。
128 ～ 131	自転車の利用環境をより改善してほしい。 駐輪場を増やしてほしい（特に駅周辺）。 都営新宿線沿線駅（大島、住吉など）の自転車駐輪場増設、屋根の有る自転車駐輪場、幹線道路の自転車道整備、集合住宅でのビジター用駐輪場確保などをお願いします。	自転車利用環境の向上に向けて、自転車通行空間ネットワークの形成や自転車駐車場の整備・確保に取り組みます。
132	主に二車線道路については、一方通行に変更し、一車線は自転車、バギーカー、車椅子等の軽車両専用路にする。歩道は歩行者のみにし、自転車との分離を図る。	人中心の道路空間の形成に向けて、生活道路などでの安全な道路環境の形成や地域の実情に応じた道路構造などの再配分や利活用を推進します。

No.	要旨	区の考え方
133	歩道のバリアフリー化、沿道緑化を進める（テーマ3）。道、通りに全て名前をつけ、それを見やすく表示してほしい。	歩道のバリアフリー化を進めるとともに、道路名等の見やすさを含め利用しやすい公共空間の形成を目指します。道路などの快適な緑化空間を保全するとともに、幹線道路等の整備の際には、関係機関と連携し、緑化を推進します。
134 135	歩行者が安心して移動できるまちにしてほしい。 歩道の拡幅工事で広がった空間を植木に当てすぎず、歩行者の空間を増やしてほしい。	人中心の道路空間の形成に向けて、生活道路などでの安全な道路環境の形成や地域の実情に応じた道路構造などの再配分や利活用を推進します。
136	歩道の自転車通行禁止を徹底してほしい。	関係部署と連携し、自転車利用者のマナー改善に努めます。また、自転車通行空間の整備を推進するとともに、関係機関と連携し、国道・都道・区道などが連続した自転車通行空間ネットワークを形成します。
137	海上交通をより活用してほしい。	水辺を利用した交通ネットワークの形成に向けて、舟運の多様な活用を推進します。
<b>7. 自然や文化、地域資源が織りなす観光・交流都市（観光・交流部門）について</b>		
138	江東区にカジノ施設ができてほしくない。「自然や文化、地域資源」を重視した都市を目指していただき、ギャンブルによる観光客誘致に傾かないよう、強く希望する。	カジノ施設の予定はありません。地域内外の様々な観光に対応したまちづくりに向けて、身近な歴史文化施設の整備や施設をつなぐ観光連携を目指します。
139	地域資源を活用したまちの活性化を希望する。	地域資源を活用し、身近な歴史文化施設の整備や施設をつなぐ観光連携を目指します。
140	観光都市の強化のため、古い深川／下町のイメージを強調し、外国人(インバウンド)に魅力のあるまちづくりを進めてほしい。	観光・交流都市づくりに向けて、身近な歴史文化施設の整備や施設をつなぐ観光連携を目指します。

No.	要旨	区の考え方
141	門前仲町、越中島の歴史と文化、水辺を活かした都市型観光都市を目指す必要がある。	門前仲町、越中島など都市型観光都市を目指して、身近な歴史文化施設の整備や施設をつなぐ観光連携など、水辺の観光拠点づくりを推進します。
142	観光促進のための小型バスを運行してほしい。	現在区では「深川シャトル」と「城東シャトル」2種類の観光シャトルバスを運行しています。地域内外の様々な観光に対応したまちづくりに向けて、施設をつなぐ観光連携を目指します。
143	人間のニーズ、利益のためでなく、生き物たち自然と共に生き、生かしあう視点を失わない姿勢を維持して欲しい。(テーマ3)	より豊かな生態系の保全に向けて、ビオトープ(ポケットエコスペース)の充実を図ります。緑化指導の内容を充実させることで、エコロジカルネットワークに配慮した区民・事業者による緑化を検討していきます。
144	本物の芸術に触れる場所がない。	芸術分野の施設としては東京都現代美術館があります。ニーズを踏まえて、文化・観光情報の発信拠点の整備、歴史文化施設などの計画的な改修を行います。
<b>8. みんなでつくる美しいまち並みを次世代に継承する都市(景観部門)について</b>		
145	商店街など、古い街の継承にも力を注いでほしい。	地域特性を活かした景観形成に向け、今後特徴のある商店街の景観を活かした街並みづくりを検討していきます。
<b>テーマ横断の意見について</b>		
146	公園、沿道、広場等の植木・雑草等の定期的な整備、高齢者・無職の人材活用、居場所の提供をお願いします。	区民が中心となった緑を守り育てる活動の活性化や、区民が緑に親しめる環境づくりを推進します。また、地域において多世代が利用可能なコミュニティスペースを設置、誘導するなど、人材活用に資する場づくりを推進します。

No.	要旨	区の考え方
147	<p>新住民との交流・町会の活性化、一時避難場所の確保、街の計画的な開発の促進などをお願いする。</p>	<p>区民のコミュニティ活動を促進するため、活動の拠点となる空間を形成します。持続可能なにぎわいの創出に向けて、地域資源を活かしたエリアマネジメントを支援します。</p> <p>避難活動や避難生活を支える環境づくりに向けて、避難場所・避難所の環境づくりを推進します。</p>
148	<p>人口密度をおさえるための規制、子供の遊具の拡充、大型遊具の増設、運河の活用、住宅土地面積の最低限度を設ける規制の実施、公園でのスケートボード利用強化とスケートボードパークの拡充をお願いする。</p>	<p>人口密度に関して、大規模開発等に対し保育所や教育環境など地域の実情やまちづくり方針等に合わせ、面的な規制や誘導を図ります。</p> <p>遊具に関して、公園の整備・改修や再整備などの際には、利用者ニーズに即した特色ある公園づくりを推進します。</p> <p>住宅土地面積の最低限度については、「良好な宅地開発に関する指導要綱」に基づき指導します。</p> <p>運河の活用について、区を取り囲む水辺や内部河川・運河と、その周辺を活用した水彩軸を形成します。</p> <p>スケートボードに関連し、オリンピック・パラリンピックのレガシーと周辺施設を横断的に連携させるなど、区内外の人が健康増進やスポーツに親しめる場を整備し、スポーツ施設を中心としたまちづくりを推進します。</p>
149	<p>SDGs の各項目を江東区都市計画マスタープランの中の各テーマに落とし込むような検討があってもいい。誰一人取り残さないための検討をお願いしたい。</p>	<p>SDGs の目標と関連する取組をテーマ別まちづくり方針に紐づけ、目標達成に貢献する取組を展開します。</p>
<p><b>第4章 地区別まちづくり方針</b></p>		
<p><b>深川北部地区について</b></p>		

No.	要旨	区の考え方
150	魅力や課題のスポットについて、「清洲寮」が正しいため、訂正してほしい。	ご指摘の通りに修正します。
151	清澄白河では、景観の改善や交通整備を通し、カフェ誘致など進めていただきたい。	地域資源を活用し、歴史と文化、アートや水辺と緑を活かした景観づくり、リノベーションなど、憩い空間となるサードプレイス（カフェ等を含む）が立地し回遊性と魅力を高めるまちづくりを目指します。
152 ～ 153	住吉の活気のなさ雑然とした、何の特色もない停滞感を強く感じる。地下鉄が開通（延長）されるだけで、拠点としての街の美しさや特色、利便性、機能が本当に向上するのか。住吉地区にもっと光を当ててほしい。住吉の駅前および駅中に休憩できるカフェがない	住吉都市核については、区内外から多くの方が訪れる魅力的な拠点の形成を目指し、駅周辺を中心に商業・生活利便機能等の充実を図ります。カフェについては、今後、関係部署と連携して検討していきます。
154	資料館通り—現代美術館・木場公園—美術館通り、この商店街のルートの人々が楽しく回遊し、気持ちよく散歩できる道として、重点的に整備すると深川北地区の活性化につながる。新駅の名称を「深川美術館通り駅」とすれば、現代美術館へ行く区外の観光客にも、そのルートが認知される。	個性豊かなカフェと公園を連続的につなぐ街路樹を活かした快適な歩道空間を形成するなど、回遊性の高いまちづくりを目指します。 新駅の名称については、事業主体によって決定されますが、区としても地域住民の方の声を伝える方法について検討します。
<b>深川南部地区について</b>		
155 ～ 156	回遊性を高めるまちづくりのためにも、越中島の魅力を高めることができる再開発を期待します。越中島駅がいまいち活用できていない。門前仲町や豊洲とメトロでつながると、かなり活性化できると思う。越中島をもっとアピールしてほしい。	越中島については、門前仲町・越中島都市核として深川地域を主導する拠点の形成を目指し、沿道空間のにぎわいの創出や、水辺空間の親水性を活用するなど、区内外の人を惹きつける商業・業務・交流機能の充実を図ります。



No.	要旨	区の考え方
157	東陽町には子どもが放課後のびのびと遊べる公園が乏しい。公園はあるが、禁止事が多い。校庭を開放している地域もあるので参考にしてほしい。	公園の整備・改修や再整備などの際には、利用者ニーズに即した特色ある公園づくりや、適切な維持管理を行います。
<b>城東北部地区について</b>		
158	亀戸梅屋敷は、より区民のために役立つ施設として活用してほしい（例えば、防災センター、図書館など）	亀戸梅屋敷をはじめ、既存施設を活かし、都市機能のバランスの観点から公共機能の統合・再配置を進めるなど、回遊性の高い都市の形成を目指します。
159	コロナ禍に入ってから明らかに亀戸の(主に亀戸天神)の観光客数が増加している。税込増加につなげることができるといい。亀戸駅前の公園整備も必要。	観光・交流都市づくりに向けて、亀戸天神社をはじめとした歴史・文化資源を活用し、隣接する区の錦糸町、東京スカイツリーなどと連携しながら、回遊性の高いまちづくりを目指します。 公園の整備・改修や再整備については、利用者ニーズに即した特色ある公園づくりや、適切な維持管理を行います。
160	老朽化した京葉道路と明治通りが交差する高架式横断橋は高齢者や子どものために、トンネル化や地下連絡道の新設を提案する。 亀戸駅前の交通基盤整備は必要で立体交通広場を新設し、さらに併設する商業施設の再構築は喫緊の要請である。	横断歩道橋の管理者である国道管理事務所へ情報提供致します。 亀戸駅周辺の混雑緩和、利便性の向上に向けて、立体的にオープンスペースを整備するなど、快適に滞留、交流できるまちづくりを目指します。
161	亀戸天神東門通りのライフラインと電柱の地中化を要望する。	江東区無電柱化計画に基づき、段階的に無電柱化を推進します。
162	亀戸駅の自転車駐輪場が多すぎる。自転車置場の立地に区民の図書館、いこいの場所をつくってほしい。	適正な自転車駐車場の立地に努めます。 公共施設については、長期的な視点から統廃合などを計画的に推進します。

No.	要旨	区の考え方
163 ～ 164	<p>西大島駅は駅前に店も多く明治通りを中心に栄えている。東大島駅は緑（公園）が多くこのびのびとした暮らしに最適で、子育てにもとても良い環境。一方、大島駅付近は急行が停まる駅にもかかわらず、寂しい印象である。人が集まるような施設、飲食店、ショッピングモールなどを活かしたまちづくりを希望する。</p> <p>大島地区についても、ユニークなカラーを活かし、積極的に攻めていくプランを求める。</p>	<p>生活利便性の高い地域に根差した拠点の形成を目指し、新大橋通り沿いを中心に、都市機能の更新などを契機として、地域住民が交流でき、防災にも資するオープンスペースの創出や、生活道路の改善などの都市機能を誘導します。</p>
165	<p>大島は人口に比べてインフラが整っておらず、道路脇の緑化も少ない。きれいなまちづくり歩きやすい歩道を希望する。</p>	<p>生活道路などでの安全な道路環境の形成を推進します。水辺（護岸）を活用した生活動線の整備や緑化を、東京都と連携し快適なまちづくりを進めています。</p>
166 ～ 167	<p>グランチャ東雲のような施設を城東地区にもつくってほしい。例えば、大島9丁目の空地が20年以上前から公園になるといわれているが、活用してほしい。</p> <p>豊洲方面ばかりが整備されて、大島方面は置き去り。大島が陽の目を浴びることはほとんどない。</p>	<p>既存の公共施設や公共用地の立地を活かし、災害時に住民が一時避難できる施設を整備、拡充するなど、城東地域の広域的かつ総合的な防災拠点の形成を目指します。</p>
168	<p>江東区の東部地域を南北に貫く交通がほしい。例えば、亀戸から大島、砂町を通る明治通りの地下に電車を通してほしい。北十間川、横十間川の地域に親水公園的な空間を作ってもらいたい。亀戸、大島、砂町地域の美的空間づくりにも力を入れてほしい。</p>	<p>JR 越中島貨物線を活用した亀戸～新木場間のLRTの導入について、他の自治体の導入事例などを参考に引き続き検討します。</p> <p>公園の整備・改修や再整備については、利用者ニーズに即した特色ある公園づくりや、適切な維持管理を行います。</p> <p>景観については、地域ごとの特徴である寺町、堀割、水辺、下町の雰囲気などを含めた景観資源を活かしたまち並みづくりを推進します。</p>

No.	要旨	区の考え方
<b>城東南部地区について</b>		
169	新エリアがきれいになっていく一方、砂町エリアは、ないがしろにされている。歩道がぼこぼこしているし、草も生え放題。バイクの音もうるさい。区できちんと規制してほしい。	地域生活を支える商店街、歴史文化資源及び身近な水辺と緑を活かし、にぎわいと活力のある複合市街地の形成を目指します。 道路インフラについては、着実な維持管理・更新を推進します。
170	未開発の南砂町駅周辺の開発計画は誰が作成するのか。住む人が出した方針は誰が納得するのか。	南砂都市核の拠点の方針に基づき、関係機関等と連携しながら検討していきます。
171	住民の憩いの場、健康推進による医療費軽減のためにも、南砂町にスーパー銭湯、温泉の可能性があれば、温泉施設を誘致してほしい。	南砂都市核の拠点の方針に基づき、事業者等と連携しながら今後検討していきます。
<b>南部地区西について</b>		
172	豊洲は人口が増加しているにもかかわらず、郵便局、銀行などのサービス施設が不足している。また、老人介護施設（特養等）など、高齢者が入所できる施設やセカンドオピニオンの充実も計画に入れてほしい。	臨海部の玄関口として持続的に発展する拠点を目指し、商業・業務・居住・教育・研究・行政などの多様な都市機能の充実、更新を図ります。高齢者が入所できる施設やセカンドオピニオンの充実については、今後、関係部署と連携して検討していきます。

No.	要旨	区の考え方
173	震災時に避難できるエリアも少ないため、豊洲保育園の仮社屋の跡地を待避しやすく見通しの良い場として活用できるよう、公園や通り抜けの出来る低層の施設などを検討してほしい。	防災拠点として利用できる公園等の整備を東京都や事業者と連携して計画的に推進します。
174	「有明親水海浜公園 西入江に砂浜（約0.2km）整備予定」は変更ないか。砂浜の計画の方針に関しても計画に記述してほしい。	整備主体の東京都に情報共有いたします。
175	有明に子供のための児童館と図書館が必要。また、遊具のある公園が現在期間限定のスポーツセンター前にしかないため、恒久的に使えるようにしてほしい。できれば公園をきちんと整備してほしい。	長期的な視点から公共施設の統廃合などを計画的に推進します。 公園の整備・改修や再整備については、利用者ニーズに即した特色ある公園づくりや、適切な維持管理を行います。
176	有明は、オリパラでセメントの駐車場ばかりの緑や林の少ない殺伐としたエリアになっているため、美しい緑と木々の公園を作ることによってこの地が新しい街となしてほしい	有明北地区では、大会レガシーと水辺空間の魅力を生かした大規模な公園緑地として有明親水海浜公園の整備を東京都が計画しています。
177	臨海副都心有明北地区は小学生・中学生の為の私設教育施設が不足しているため、建物新設及び塾や習い事教室の誘致をお願いする。また、大型商業施設やマンションを新規で誘致成功しているのに、大型トラック等の交通量を加味した道路整備がなされていない。シティタワーズ東京ベイマンション側の歩道と国道 357 東京湾岸道路の境が、低いガードレールのみなので、危険です。	教育等の多様な都市機能誘導を促進します。 湾岸道路の管理者である国道管理事務所へ情報提供致します。

No.	要旨	区の考え方
178	有明では、オリンピックのレガシーを活かし、SDGs を象徴するサステナブルなスポーツと健康促進、地域環境保護エリアとしていただきたい。具体的にはアリーナ競技場等を維持・活用、アーバンスポーツパークはスケートボード、自転車競技の練習場、若者の集まる場所として再生など。	誰もがスポーツを楽しめる環境づくりや、スポーツを中心としたにぎわい創出を目指し、オリンピック・パラリンピックのレガシーの活用など有明レガシーエリアのまちづくりについて、積極的に東京都と協議、調整してまいります。
<b>南部地区東について</b>		
179	平成 20 年潮見地区まちづくり方針において、潮見 2 丁目内に小学校を建設する計画があったにもかかわらず、実現される気配がありません。小学校の建設をマスタープランに位置付けて、早期実現に向けて取り組んでいただきたいです。	地下鉄 8 号線の延伸などの時代の変化に伴い、方針の見直しが必要になってきたことから、新たなまちづくり方針の策定に向け、検討する予定です。
180	潮見 1 丁目の都有地について、暫定的な有効活用を図っていただきたい。栽培指導付き区民農園、常設型プレイパークを提案する。	都有地を含む低未利用地の土地利用転換を契機として、駅周辺では新たな都市空間を創出し、業務・商業・生活利便・交流などの機能を誘導します。 区民農園、常設型プレイパークについては、東京都へ情報共有致します。
181	潮見地区に枝川にあるような図書サービスが必要。	駅周辺では新たな都市空間を創出し、業務・商業・生活利便・交流などの機能を誘導します。
182	豊洲と潮見の両方に近く、都バスも通り地下鉄 8 号線も通る可能性がある枝川の再開発を求む。	地下鉄 8 号線の延伸による新駅の設置に伴う土地利用転換を見据え、新たなにぎわいのあるまちの形成を目指します。
183	塩浜エリアの運河沿いの水辺環境をもっと良くしてほしい。	東京湾や隅田川など区を取り囲む水辺や、縦横に流れる内部河川・運河と、その周辺を活用し、東京都と連携して潮風の散歩道を整備するなど水彩軸を形成します。

No.	要旨	区の方考え方
184	東雲や辰巳は人口が多いにもかかわらず駅前が発展していない。スポーツ施設にも商業施設にも臨接させるなど人が集まる工夫をして、魅力的なまちづくり進めてほしい。	東雲では、新たな都市空間を創出し、業務・商業・生活利便・交流などの機能を誘導します。 辰巳では、駅周辺を中心に、交流機能や利便施設、公共施設等の都市機能をバランス良く誘導します。
185	辰巳駅周辺に、飲食店、ドラッグストア、コンビニなどの商業施設を誘致してほしい。	駅周辺を中心に、交流機能や利便施設、公共施設等のバランスのとれた都市機能を誘導します。
<b>湾岸地区について</b>		
186	P215の[拠点方針][新木場・夢の島広域核]内1行目記載「産業拠点を目指し」については、現在新木場エリアで、ライフサイエンス等の新産業の立地が見られることに鑑み、「現在見られるライフサイエンス・新世代物流施設のような、その時代のニーズに応じた新産業の拠点化を目指し」への修正のご検討をお願いする。	新木場・夢の島広域核の拠点の方針に基づき、左記の内容について、引き続き関係機関、事業者等と連携しながら検討していきます。
187	P15[拠点形成の方針][新木場・夢の島「ポテンシャルの高さを活かした産業都市」]内2行目記載およびP40[湾岸地区][新木場・夢の島]内2行目記載の「内水面の再生」、さらにP215[拠点の方針][新木場・夢の島広域核]内7行目記載「水面の新たな活用」については、「内水面の在り方を含め、貯水場として利用されていた水面の新たな活用・再生についてその方向性を検討」への修正のご検討をお願いする。	新木場・夢の島広域核の拠点の方針に基づき、左記の内容について、引き続き関係機関、事業者等と連携しながら検討していきます。

No.	要旨	区の考え方
188	P216の[環境]の項目に、上記【新木場におけるまちづくりのコンセプト】に記載した通り「木の伝統文化から発展する資源循環の先進技術の促進を図ります」の追加のご検討をお願いします。	新木場・夢の島広域核の拠点の方針に基づき、左記の内容について、引き続き関係機関、事業者等と連携しながら検討していきます。
189	P217の[道路・交通]の項目に、新木場駅は3線が乗り入れ利便性は高いものの、駅周辺利便施設については十分な集積があるとは言えず、また本協議会対象エリアだけでも130haと広大であることから、「新木場駅周辺利便施設の整備拡充」「自動運転を含めた新たな域内交通の導入の検討」の追加のご検討をお願いします。	新木場・夢の島広域核の拠点の方針に基づき、左記の内容について、引き続き関係機関、事業者等と連携しながら検討していきます。
190	湾岸地区（海の森、若洲、青海付近）に大型宿泊施設の設置を望む。	スポーツとレクリエーションの交流拠点を目指し、にぎわいや交流の創出を目指します。
191	明治通りの新砂一～二丁目の沿道が業務一辺倒なので、違うビジョンをお願いします。	令和2年に策定した新砂二・三丁目地区まちづくり方針の目標に基づき、水辺と緑などについてもまちづくりを推進します。
<b>第5章 計画の実現に向けて</b>		
192	新木場・辰巳三丁目地区地権者協議会は、引き続き区との協議を希望する。	今後、新木場・辰巳三丁目地区地権者協議会とも連携しながら、基盤整備や新たな都市機能の誘導を推進していきます。
<b>計画全般に関する意見</b>		
193	「5つの目指すべきまちの姿」と「重点戦略」「テーマ別まちづくりの取り組み」が紐付いていないと感じます。対案として「5つの目指す姿」→「重点戦略」→「テーマ別の取り組み」が	都市計画マスタープランでは、5つの「目指すべきまちの姿」と「テーマ別まちづくり方針」との対応は、3章の冒頭に関係を記載しています。また、改定の視点（特色）に、「重点戦略」と「軸」・「ゾ

No.	要旨	区の考え方
	<p>わかりやすく可視化できると良いし、共感を得やすい。また、「重点戦略3」「テーマ1 緊急時にも適時的確に対応」についてリアクティブな対応だけでなく、プロアクティブ(発生時に出る対策)を具体的に示していただきたい。</p>	<p>ーン」・「拠点」の方針について整理しています。</p> <p>災害発生時の具体的な対策は、「江東区地域防災計画」や「江東区国土強靱化地域計画」で示しています。</p>
194	<p>国土交通省荒川下流河川事務所のホームページに明示されている「荒川氾濫」避難は250万人想定対策案になっていない。浸水対応型のまちづくりについて、地域ごとの住民と行政、大学等の専門家の話し合いを積み上げた具体的なものを要請する。地震・雷・火事・水害に加えるべき新しい災害「マイナス地域災害」であることを十分に把握し、対応してほしい。</p>	<p>引き続き、国が示す「災害に強い首都『東京』形成ビジョン」を踏まえ、関係機関等と連携をとりながら、「浸水対応型の建築物の整備」や、それを広げていく「浸水対応型のまちづくり」を促進します。</p>
195	<p>江東区の大きな課題は、縦方向の電車路線の欠落、荒川氾濫対策、福祉政策である。</p>	<p>南北交通の充実に向けて、地下鉄8号線の延伸の早期事業化を推進します。荒川氾濫対策として、防潮堤や護岸施設など強靱な基盤整備を推進します。福祉政策の一環としてコミュニティ活動を支える環境整備を推進します。</p>
196	<p>子供、老人、障害者に優しいまち作り（ソフトとハードを共）を、部署ごとに検討するのではなく、役所全体で考えてほしい。（環境、災害、交通、人、スポーツ、テクノロジー）</p>	<p>関係部署が横断的にテーマ別まちづくりを推進します。</p>
197	<p>生活環境を取り戻せるような、そして、安全・安心・便利が担保されるまちづくりをお願いしたい。是非、このマスタープランを見て読んで、多くの若者が居住し、多くの子供が育まれる、日本一のまちづくりをお願いしたい。</p>	<p>持続的に発展する共生都市に向け、都市計画マスタープランに基づき、まちづくりを推進します。</p>



No.	要旨	区の考え方
198	街づくりとそこに住む人の気持ちの一体化、魅力的な街と人づくりをするのに何が必要か考えるべき。	地域主体が主体となって取り組むエリアまちづくりを、地域住民等と連携して推進します。
199 ~ 200	江東区と言えば〇〇のようにインパクト・キーワード重視で簡潔にまとめて欲しい。一番やりたいことは何なのか。やりたいことが沢山あるとしても、三つ位にまとめられないのか。色々やりすぎて、且つ抽象的でピンと来るワクワク感もない。一点集中で行った方が分かりやすい。	都市計画マスタープランでは、3つの「重点戦略」や5つの「目指すべきまちの姿」などを、改定の視点（特色）として記載しています。
201	災害の対策と文化スポーツの発展、利便性の向上のテーマについて特に期待する。	災害、文化、スポーツ、利便性など、5つの「目指すべきまちの姿」の実現を目指します。
202	他区の都市計画マスタープランとの差別化を図りたい。地下鉄8号線の路線は泉岳寺⇔西馬込のようにならないか。都内22区の都市計画の内容を真似するのはやめてほしい。	都市計画マスタープランでは、3つの「重点戦略」や5つの「目指すべきまちの姿」などを、改定の視点（特色）として記載しており、今回の特色となっています。
203	一貫した方針がわかりにくい。特に拠点の方針（都市核）が9つもある上に「水辺」や「回遊性」といったキーワードが重複しているのは冗長ではないか。3、4エリア程度に分けて差別化を計るべき。将来性についても、人口動態の変化やマイノリティへの配慮への言及がない。	大きくは5つのゾーンでそれぞれの特徴を示した上で、拠点の方針を記載しています。 テーマ別まちづくり方針に基づき、ダイバーシティ（多様性）社会に向けた住環境づくり、高齢者・障害者向け施設の整備を推進します。
204	今ある建物や施設の中で一番使われていないものを壊し、整備を整えるまちづくりをすべき。	公共施設の更新・長寿命化・統廃合を計画的に推進します。
<b>その他</b>		

No.	要旨	区の考え方
205	臨海部に小学生から高齢者までが一緒に楽しめる施設として、ゴルフドライビングレンジ、ショートホールをつくってほしい。	レガシー施設としてゴルフ関係は区内になく、有明レガシーエリアにゴルフ施設ができる予定は現在ありません。
206	臨海部に「長期滞在型宿泊エンターテインメント集積地」を形成し、国内外から観光客を呼び込む「東京の新観光スポット」を造営する。	スポーツやレクリエーションなど多様なアクティビティが展開される市街地の形成、新たな観光拠点の整備を推進します。
207	JR 新木場駅の朝、夕の通勤時間帯の混雑解消対策のとして、新木場、夢の島、若洲、海の森、青海のどこかを住宅地とすることや、オリンピックに関連する施設などを結ぶ路面電車（LRT）整備の検討をお願いしたい。	臨海部のアクセシビリティや回遊性を向上させ、区全体の活性化につなげるため、地下鉄 8 号線の延伸をはじめとする新たな交通網の充実による湾岸軸の強化に向けた検討、取組を推進します。
208	区内に火葬場、斎場をつくってほしい。	現在、予定はありません。
209	住吉にカフェがたくさんできるといい。	地下鉄 8 号線延伸による利便性の高い都市を目指し、駅周辺を中心にカフェ等を含む商業・生活利便機能等の充実を図ります。
210	釣り堀を続けてほしい。	豊住・砂町両魚釣場につきましては、利用料金の安い工業用水道を利用し運営してまいりましたが、令和 4 年度末で工業用水道が廃止となる等、今後の存続が厳しく、令和 4 年 12 月 28 日をもって閉鎖することといたしました。
211	発災後、避難所の運営スタッフ不足が考えられるため、誰でもスタッフとして行動が出来るよう、避難されて来られた方々にお手伝い頂けるよう、わかりやすく物品などを収納しておく「運営ボックス」を提案する。また、社会貢献について基礎から学べる受講の体制を区として設けてほしい。	「運営ボックス」や「社会貢献について基礎から学べる受講の体制」について、今後、関係部署と連携しながら検討を進めていきます。

No.	要旨	区の考え方
212	ブロック塀の劣化、コンクリート製の仏像等の放置などにより危険な場所がある。早急に改善をお願いする。	ブロック塀の劣化、コンクリート製の仏像等の放置などについて、関係部署と連携して、適正に指導していきます。
213	木場公園の防災性向上のため、仮設住宅設置場所や備蓄場所等の活用方法が必要。	備蓄・輸送体制が充実した避難場所・避難所の強化を東京都などと連携して推進します。
214	隅田川沿いのマンションに、冬～春にかけてウミネコが大量に生息します。区で何か対策してほしい。	簡易的なウミネコ防除網の設置方法を周知するなど、ウミネコ被害の防止について周知をしています。今後も、ウミネコ被害の対策について検討をします。
215	ゴミの減量、資源化、資源の循環への意識を高める手段として、既存の方法のみならず、使われなくなった物を使った製品、作品のコンテストを区主催で行ったり、展示会の開催や区施設に常設する等を提案したりする。リユース商品の開発、販売を区で支援する。	区民・事業者がごみの減量、資源化、資源の循環への意識を一層高められるよう、関係部署と連携して周知啓発を進めていきます。
216	水辺に SUP 着水場と素敵な飲食店を作してほしい。	スポーツに親しむ環境整備を推進します。SUP につきましては、今後、関係部署と連携して検討していきます。
217	江東区らしい親しみやすい公園として、公園毎に異なるコトミちゃんのパネル(公園名、利用案内板等)を設置し、色々なコトミちゃんを楽しむことができ公園巡りにも繋がる。また、他区他地域との差別化や江東区が管理する公園という意識がもたらされ、防犯効果にも繋がる。	コトミちゃんのパネルにつきましては、今後、関係部署と連携して検討していきます。
218	町会・自治会とコミュニティ拠点の連携について、対面でのコミュニケーションが難しい中での情報共有方法について模索してほしい。	コミュニティ拠点の連携について、今後、関係部署と連携して検討していきます。

No.	要旨	区の考え方
219	マウンテンバイクパークをつくってほしい。	マウンテンバイクパークにつきましては、今後、関係部署と連携して検討していきます。
220 ～ 221	屋外バスケットボールコートを増設を希望する。 豊住公園のバスケットコートを復活、整備して多くの子供たちが楽しめるようにしてほしい。	屋外バスケットボールコートにつきましては、今後、関係部署と連携して検討していきます。
222	東京都のグリーンボンド債の予算を活用し、自転車歩道整備を進めるとともに、江東区臨海部の線を増やしてほしい。	グリーンボンド債の活用などにつきましては、今後、関係部署と連携して検討していきます。
223	都営新宿線住吉駅を、急行停車駅にしてほしい。	東京都へ情報共有致します。
224	メトロ東西線、南砂町駅の快速着を希望する。	東京メトロへ情報共有致します。
225	JR 両国から錦糸町は遠く、清澄白河から住吉も遠いため、地下鉄 8 号線を三ツ目通りに通してはどうか。	地下鉄 8 号線の延伸については、本年 1 月に、経路地を「豊洲～東陽町～住吉」とした事業許可申請を行ったことが東京メトロより公表されました。
226	有明方面に大江戸線の延長をお願いする。また、豊洲市場を一般にも開放したらどうか。	東京都へ情報共有致します。
227	地下鉄 8 号線の亀戸までの延伸を希望する。	地下鉄 8 号線の住吉以北への延伸については、平成 28 年の国の交通政策審議会答申において、押上～野田市間の整備が「地域の成長に応じた鉄道ネットワークの充実に資するプロジェクト」に位置付けられています。
228	昭和大学江東豊洲病院を核とした地域医療連携の実証特区（感染症対策、災害時医療システムの構築など）や商店街活性化対策（防災対策を兼ねた）を提案する。	実証特区や商店街活性化については、今後、関係部署と連携しながら検討を進めていきます。

No.	要旨	区の考え方
229	8号線延伸区間の新駅、ST3の北端は半蔵門線との結節点（扇橋二丁目交差点付近）を想定し、小松橋出張所へのアクセス向上による区民サービスの利便性向上を志向したまちづくりを検討してほしい。	地下鉄8号線の延伸による新駅の設置を見据え、駅周辺を中心に商業・生活利便機能を充実させることなどにより、新駅（ST3）周辺のまちづくりを推進します。
230	森下駅にエスカレーター、エレベーターの導入をお願いしたい。高速道路の下あたり（新大橋と両国橋の間くらい）に橋を建設してほしい。	関係機関と連携し、バリアフリー化の推進に努めてまいります。橋の建設に関しては東京都へ情報提供致します。
231	住吉周辺において、トラック等の休憩場所の確保、車道・歩道・自転車道の拡充をお願いします。	車中心から人中心の交通環境づくりのために、物流機能に配慮しつつ、歩道拡幅、歩道設置など、地域の実情に応じた道路構造を検討し、交通管理者と連携して道路整備を推進します。
232	庁舎建て替えに際しては、有楽町線東陽町駅の出口が新庁舎直結となるように整備してほしい。あるいは、駅前に公共サービスの出張所を整備してほしい。	庁舎建て替えや出張所の整備につきましては、今後、関係部署と連携して検討していきます。
233	区役所周辺の電線地中化も進めてほしい。また、鳥害を改善してほしい。	江東区無電柱化推進計画に基づき、段階的に道路の無電柱化を推進します。鳥害について、今後、関係部署と連携して検討していきます。
234	木場駅は、都心へのアクセスが良い。また、人口が減って空き家問題が本格化するので、その空き家をリフォームや建替えをして木場駅周辺に民泊専用アパートにする。	利活用が可能な空き家については、セミナーや相談会の開催等によって、知識の習得や意識向上を支援します。
235	亀戸駅前公園のベンチをリニューアルしてほしい。	ベンチのリニューアルについては、今後、関係部署と連携しながら検討を進めていきます。

No.	要旨	区の考え方
236	丸八橋は歩道が狭い、道がでこぼこ、傾斜が深いので、進開橋のように広く、なだらかな橋への改修をお願いしたい。	丸八橋の管理者である東京都へ情報提供致します。
237	亀戸駅の東口は改札に駅員がいなく狭いため、不便である。今後マンション建設等により、人が増えるため、改良してほしい。	鉄道事業者の経営に関わる事項ではありますが、内容を情報共有いたします。
238	大島緑道公園は、街灯はあるのですが、周りは暗く、歩行者がよく見えない。進開橋も暗いため、欄干などにライトを設置するなどの対策をしてほしい。	道路を含む公共空間の防犯対策を推進するとともに、安全性の向上を図ります。
239	京葉道路（国道 14 号）と JR 総武線に挟まれた道は幅員も狭く、火器を扱う飲食店舗も多いため、大規模の地震が仮に起こった場合、緊急車両の通過が困難になる。道路拡幅など早急な対応をお願いする。	幹線道路等の整備を、国や東京都、事業者と連携して計画的に推進します。
240	亀戸九丁目交差点は、事故が多々あり危ない。歩車分離にする等対策をお願いする。	歩行者が安全に通行できるよう、関係機関と連携して安全な道路環境を形成します。
241	北砂、大島地区の中規模医療施設の整備を希望する。	長期的な視点から公共施設について更新・長寿命化・統廃合などを計画的に推進します。
242	京葉道路について、亀戸駅東口から江戸川区との境界方面は自転車専用道がなく困る。歩道が狭い箇所があったり、歩きスマホしている人がたくさんいたり、デイサービスに行く老人の介護者とぶつかりそうになったり危険だらけ。更に亀戸 7 丁目バス停の前は道路がかんぼつしている。	京葉道路の管理者である国道管理事務所へ情報提供致します。
243	南砂、千石のへら鮎つり場を無くさないでほしい。	豊住・砂町両魚釣場につきましては、利用料金の安い工業用水道を利用し運営し

No.	要旨	区の考え方
		てまいりましたが、令和4年度末で工業用水道が廃止となる等、今後の存続が厳しく、令和4年12月28日をもって閉鎖することといたしました。
244	仙台堀川公園にドッグランをつくってほしい。	現時点では、周辺環境に与える影響や課題が多いことから区によるドッグランの整備は困難であると考えております。
245	青海にある観覧車を新豊洲に移転することを望む。チームラボの施設を新豊洲に恒久的な施設として残し、町のにぎわいを持続させてほしい。	観覧車やチームラボの施設につきましては、今後、関係部署と連携しながら検討を進めていきます。
246	シンボルプロムナードやぐるり公園は、日差しをしのげる場所や木々が増えると賑わいも増すのではないか。	緑陰形成など自然環境に対応した都市づくりを推進します。
247	アーバンスポーツパークに期待している。治安に不安があるため、交番や図書館などの公共・文化設備とセットで整備されるとよい。	誰もがスポーツを楽しめる環境づくりや、スポーツを中心としたにぎわい創出を目指し、オリンピック・パラリンピックのレガシーの活用など有明レガシーエリアのまちづくりについて、積極的に東京都と協議、調整してまいります。
248	テニスの森の緑が改修前に比べ減った。クラブハウスの屋上・壁面緑化などで少しでも増えることを期待する。	江東区みどりの条例に基づき緑化指導を行っており、基準以上の緑化が計画されております。
249	イオン東雲前の歩道橋の揺れがすごく、歩いているとき子供が転びそうになる。安全面でも不安があるため、改善してほしい。	歩道橋の管理者である東京都へ情報提供致します。
250	ST1 駅をアクアティクスセンターにしてはどうか。将来的にそこから南下して若洲や海の森へ延伸していくとスポーツと自然を中心とした南北軸が構築されるのではないだろうか。そ	本年1月に、東京メトロが国土交通大臣に対して鉄道事業許可を申請しており、新駅(ST1)については、当該申請に基づく場所に設置されるものと認識しています。

No.	要旨	区の考え方
	の核が東陽となる点もバランスが良さそう。	
251 ～ 252	枝川 1 丁目、豊洲 4 丁目、辰巳 1 丁目、東雲 1 丁目を結ぶクローバー橋の整備が必要。 枝川 1 丁目から豊洲に行くためには、大まわりをしないといけないため、橋をつくってほしい。	快適な道路ネットワークを確保するため、橋の整備及び橋梁を含め老朽化した道路インフラの長寿命化修繕を計画的に推進します。
253	豊洲、東雲、東陽町等は歩道の舗装に比べ、塩浜 2 丁目、枝川の辺りは歩道を含め老化、劣化が顕著である。 塩浜周辺の三ツ目通りに面した道路(歩道)が舗装される予定を教えてください。	快適な道路ネットワークを確保するため、橋梁を含め老朽化した道路インフラの長寿命化修繕を計画的に推進します。 三ツ目通りの管理者である東京都へ情報提供致します。
254	海の森にゴルフ場を作ってほしい。	海の森では、屋外スポーツやレジャーの拠点として若洲海浜公園と海の森公園との連続性を活かし、都心近傍で豊かな自然を感じられるパークエリアを目指します。
255 ～ 256	区内全域路上喫煙禁止にしてほしい。 喫煙の全面的なルールを設けて徹底してほしい。 歩行喫煙禁止や公園での喫煙禁止を徹底してほしい。 今後喫煙ブースを設けていく場合には、ブース内で吸うよう徹底してほしい。 区内全域路上禁煙にしてほしい。	区では、平成 21 年 7 月 1 日に「江東区歩行喫煙等の防止に関する条例」を施行し、「禁煙重点地区」における指定時間内の路上喫煙（立ち止まっての喫煙）を禁止としております。この「禁煙重点地区」を中心に、歩行喫煙等禁止パトロール指導員が区内全駅周辺を巡回し、違反行為の是正・中止を指導するとともに、それ以外の路上喫煙については、喫煙マナーの徹底など啓発活動の充実に努めていきます。江東区立都市公園条例を改正し、令和 4 年 1 月 1 日から区立公園を禁煙としました。パトロールを実施し、徹底に努めています。



No.	要旨	区の考え方
257	区内公園で全面禁煙により、運河、湾岸に喫煙者が出没している。駅（電車バス）や民間企業と協力、公衆電話、トイレなどに喫煙場所を増設してほしい。	喫煙場所につきましては、今後、関係部署と連携しながら検討を進めていきます。
258	ごみのポイ捨て対策など、まちの美化に力を入れるべき。	清潔で快適な生活環境づくりのために、ゴミのポイ捨て禁止や喫煙マナーの徹底などの啓発活動の充実に努めていきます。「江東区みんなでまちをきれいにする条例」に基づき、一斉清掃をはじめ、美化啓発キャンペーンや「江東区版アダプトプログラム」などにより、区民等と協働し、まちの美化に取り組んでいきます。
259	豊洲ぐるり公園などで、スケートボードのマナーを無視した活動が目立つ。スポーツパークなどの施設で活動できるようにして、パーク外で活動させないようにしてほしい	公園マナーにつきましては、今後、関係部署と連携しながら検討を進めていきます。
260	総合的に何科に行けば良いのか、相談できる場所や問い合わせできる（TELで）ように、「ひまわり」を改善してほしい。	医療に関する相談につきましては、今後、関係部署と連携しながら検討を進めていきます。
261	医療機関の技術や質のレベル、区民との信頼関係の構築、行政との連携等について計画に含まれていない。	医療との連携につきましては、今後、関係部署と連携しながら検討を進めていきます。
262	広報のスピーカーが聞き取りにくい。	広報のスピーカーにつきましては、今後、関係部署と連携しながら検討を進めていきます。
263	亀戸2丁目、3丁目地区に図書館をつくってほしい。	公共施設の更新・長寿命化・統廃合を計画的に推進します。
264	転入の際、マイナンバーカードを使った申込みをしたが、1時間近く時間がかかったので、区役所のデジタル推進をお願いします。	デジタル推進につきましては、今後、関係部署と連携しながら検討を進めていきます。

No.	要旨	区の考え方
265	都市計画ではありませんが健康診断に骨密度を加えてほしい。	健康診断につきましては、今後、関係部署と連携しながら検討を進めていきます。
266	外国人の受け入れに関するご意見。	ダイバーシティ（多様性）社会に向けた住環境づくりについて示しています。外国人に関連する課題等につきまして、今後、関係部署と連携しながら検討を進めていきます。
267	有楽町線延伸による ST1 駅(枝川地区)の開発事業に伴いどのような計画があるのか教えてほしい。	新駅(ST1)周辺のまちづくりを含む地下鉄 8 号線沿線のまちづくり構想を令和 4 年度に策定する予定です。
268	地下鉄 8 号線延伸の工事スケジュールや予算については、密に区民に情報提供をお願いします。	地下鉄 8 号線延伸の工事スケジュールや予算については、区議会や区民への説明等について適切に対応していきます。
269	非常用水素燃料電池の普及に努めている弊社との協業を希望する。	協業の予定は現在ありません。
270	身体の具合の悪い方のために目印と杖を図案化して区に提案し、実現された。	今後も区政へのご協力をよろしくお願いたします。
271	活発な地域活動、脱炭素、水辺の活用、防災などが重要である。	地域活動、脱炭素、水辺の活用、防災などは、将来都市像を構成する 5 つの「目指すべきまちの姿」として示しています。
272	特定の政党に対するご意見	ご意見として承りました。

以上